

岩手県ソフトテニス連盟東北総体・国民スポーツ大会（国スポ）候補選手選考基準

1. 予選会出場資格

(1) 少年男女

【ダブルス】

- ア 高校総体個人戦（ダブルス）ベスト16の選手
- イ ジュニア選抜大会（ダブルス）ベスト8の選手
- ウ 県連盟の出場推薦を受けた中学3年生

【シングルス】

- ア ジュニア選抜大会（シングルス）ベスト16の選手
- イ 高校総体個人戦（ダブルス）ベスト8の選手
- ウ 県連盟の出場推薦を受けた中学3年生

(2) 成年男女

- ア 成年男子、成年女子の予選会への出場はフリーとする。

2. 選考方法

(1) 少年男女については次により選考する。

ア 東北総体代表選手選考大会

- ① 2日間で実施し、1日目にダブルス、2日目にシングルスを行う。
- ② リーグ戦を原則とするが、参加数によりリーグ戦とトーナメント戦を併用する。
- ③ ベンチ入り指導者によるベンチコーチは行わないものとする。

(2) 成年男女については次により選考する。

ア 岩手県春季大会兼第1次選考会

優勝ペアは最終選考会の出場権を得る。

イ 岩手県選手権大会兼第2次選考会

第1位＝25点、第2位＝20点、第3位＝15点、第4位＝10点、（3位決定戦を行わない場合は双方に12.5点）、第5位～第8位＝5点のポイントを付与する。

ただし、岩手県選手権大会兼第2次選考会の出場ペアが分かれば、最終選考会へ出場者する場合は、付与ポイントをペアで按分する。

ウ 最終選考会（ダブルスのみ実施する）

参加資格は、岩手県春季大会優勝ペア・東北選手権（一般男女3位以上）・岩手県選手権大会ベスト8ペアとする。

第1位＝25点、第2位＝20点、第3位＝15点、第4位＝10点、（3位決定戦を行わない場合は双方に12.5点）、第5位～第8位＝5点のポイントを付与する。

3. 東北総体・国スポ候補選手決定について

(1) 少年男女

ア 代表選手選考会のダブルス上位2ペア、シングルスにおいて優勝した選手は東北総体・国スポ候補選手に内定とする。

イ 上記以外については、選手選考会・各種大会・強化練習会などを参考にして高体連ソフトテニス専門部強化委員会が選考して専門部長の承認を受け、合計7人の選手を岩手県ソフトテニス連盟に上申し、会長の承認を得る。

(2) 成年男女

ア 岩手県選手権大会（兼第2次予選会）と最終選考会のポイントを合計し上位2ペアの計4人は東北総体・国スポ候補選手に内定とする。ただし、点数が並んだ場合は最終予選会の結果を優先する。

イ 国内主要大会（全日本シングルス・全日本選手権・インカレ・インターハイ等）で過去2年間に顕著な戦績をあげ、強化委員会が推薦する選手を東北総体・国スポ候補選手に内定する。

ウ 上記以外の場合の優先順位等については、強化委員長・副委員長と成年男女監督が協議し合計7人の選手を岩手県ソフトテニス連盟に上申し、会長の承認を得る。